

パルサポの、パルサポによる、パルサポのためのサポーターマガジン

La Doce

2009年5月17日
第5節
松本山雅FC戦

こんにちは！コールリーダーです！

さて、今回「パルサポの、パルサポによる、パルサポのためのサポーターマガジン」と銘打って「La Doce」の創刊というコトで身内ながらご挨拶申し上げます。本当におめでとうございます！（w）

これからはこのサポーターズマガジンが皆さんにとって有益であり、サッカーが、何よりパルセイロが大好きになるためのきっかけとなってくればこれ以上の喜びはありません。我々も精一杯頑張っって良いネタ仕入れますんで、読んで楽しい、見て楽しいモノを目指してやっていきます。

皆さん、どうぞヨロシクです！！



敵を知れ！

決戦！信州ダービー

負けられない試合はここにもある。

ダービー制覇、北信越リーグ連覇、なによりもJFL昇格を目指して。

今日の対戦相手、松本山雅FCは、言わずと知れた宿命のライバル。

しかも去年は、両者ともに地域リーグ決勝大会に進みながら、お互い後一步のところまで敗退しJFL昇格を逃すという“付き合いの良さ”（？）も見せている。

今年の松本は、去年の得点ランク2位で、今年も松本攻撃陣の核である柿本選手（背番号10）を中心に元Jリーガーを数多く擁しており、体の大きさと卓越した個人技が特長で、特にサイド攻撃からのヘディングには威力がある。

また、ゴールキーパー・原選手（背番号1）の堅守も要注目だ。

対する我等がパルセイロは、体格では若干劣るものの、人もボールもよく動く小気味よい“コンビネーションサッカー”を信条とし、チームとしての完成度は例年になく高い。

単に同じ県の2大勢力同士の対戦というだけでなく、“地上戦の長野”vs“空中戦の松本”、あるいは“組織力の長野”vs“個人技の松本”という、何かに付けて対照的な性格のチーム同士が真正面からぶつかり合うからこそ、“信州ダービー”は毎回白熱した戦いとなるのだ。

地域リーグとしては全国的にも異例の盛り上がりを見せるこの大事な試合、長野の誇り・パルセイロを、南長野に集まったみんなの応援で、絶対に勝たせてやろうじゃありませんか！！



チャント紹介

【炎のランナー】

皆さんは、試合前の選手入場時にゴール裏で歌っている歌を知っていますか？

この歌の原曲は、映画『炎のランナー』(1981年・イギリス)のテーマ曲で、「映画は見たこと無いけど曲はどこかで聴いた事がある」という方も多いでしょう。

なぜ試合前にこの曲を歌うかという、まずはパルセイロのチームカラーであるオレンジ色が、燃える炎を連想させるから。

そして、チームにとって『走る』という言葉が一つのキーワードであり、“炎のように熱く、激しく、勝利に向かって走り続けて欲しい”という思いを込めて歌っています。

皆さんも、この歌が始まったらそんな思いを込めて、オレンジボードやタオルマフラーを頭上に高々と掲げて、スタンドをオレンジ色に染め上げましょう！できればゴール裏と一緒に歌って、選手達に勇気と力を与えよう！



応援、ここがポイント！

【ゴッゴー、ゴッゴールながの】

コーナーキックなどゴールチャンスの際には、「ゴッゴー、ゴッゴールナガノ！」のコールと一緒にタオルマフラーを頭の上でグルグル回そう！みんなでゴールを後押ししよう！最大のライバル、松本山雅に打ち勝つためにも、みんなの大きな声援による後押しが必要だ！

【バンデーラってなに？】

Hola！自称長野ゴール裏の似非ボケンセのゆうすけです！

今年の長野ゴール裏、なにやらカラフルではありませんか？後ろのネットからオレンジと紺の長い布が垂れていますよね？あれは「バンデーラ」(日本名 タスキ)と呼ぶんです。

「バンデーラ」っていうのは、スペイン語で「旗」を意味します。バンデーラを使った応援のルーツは、遥か昔のアルゼンチンにあります。

その昔・・・、アルゼンチンのクラブを応援するインチャ(熱狂的ファン)は、「相手を驚かすような装飾をしたい」、「自分達を煌びやかに魅せたい」と思い、横断幕を縦にしたのが始まりと言われています。以降、このバンデーラを使った応援はアルゼンチン全土に広まり、ブラジルやパラグアイ、そして日本にも波及してきました。Jリーグのサポーターや日本代表のサポーターも使っていますよね？

さて、そんな歴史があるバンデーラを使った応援ですが、2つだけ「バンデーラを使った応援が楽しくなるコツ」があるんです。

其の一「丸めて握らずに端を持ってカラーを魅せる！」

俺達のクラブのカラーを前面に出して魅せよう！

其の二「揺らす！上下左右に！」

やっぱり躍動感がないと、せっかくの俺達のカラーも沈んでしまいます。

ガンガン応援する時は上下に、ゴールが決まって嬉しさ爆発の時は横揺れ！

この2つだけ。簡単でしょ？要は「このアイテムを利用してパルセイロの応援をエンジョイしちゃえ！」ってことだね。つーことで、みんなで熱く激しく楽しく応援して、目の前の敵にみんなで勝とうぜ！ VAMOS A GANAR！！



JFLって何？

【第1回 JFLへ行くには】

こんにちは！コールリーダーです！

さて、サポーターズマガジンの「目玉コーナー」(?)である連載モノは、おいらが「JFL」について大いに語っちゃいます！

さて、今年のもオレ達の目標は「JFL昇格」なんだけど、そもそも「JFL」ってどんなリーグなんだろう、どうやって行くんだろう？という疑問をお持ちの皆さんも多かろうと思う。そこで第1回は「JFLまでの道のり」のお話～。

そもそもJFLっていうのは「日本のアマチュアサッカーのトップリーグ」という位置づけ。もちろん全国リーグ。錚々たるチームが日本各地から集っているんだ。Jリーグから数えて3番目だから「3部リーグ」っていう解釈もできるけれど、個人的には前者の感覚でいたいと思う。

まずはとにもかくにも「全国地域リーグ決勝大会」への出場権を取らなければ意味がない。この大会で上位に入るコトによって、JFLへの道が開けて来るんだね。この大会への出場権を得る方法はふたつあって、ひとつは「地域リーグ」(パルセイロの場合は北信越リーグね)で優勝するコト、そしてもうひとつは「全国社会人大会(通称:全社)」で優勝するコト、のふたつ。まあそれぞれの大会で優勝しなくても道は開ける場合もあるんだけど、まあリーグや全社で優勝できなければ決勝大会で通用するチームではないと思う。だから、優勝するコトでしか道は開けない、と思ってもらった方がいいかな。ちなみに、この大会に出場できるのは全国でたったの「16チーム」だけなんだ。

この大会はさ、「3日間で連続3試合を2セット」という世界でも類を見ない厳しい大会方式なんだ。しかも、1セット目と2セット目の開催場所が違うというオマケつき。さらに、2セット目に進めるのはたったの4チーム。コレを勝ち抜いて初めて「JFL」のチームとしての称号を得るコトができるんだ。コレを聞いただけでも、「JFL」への道のりがいかに厳しいか、わかるよね。

さて、今日はココまで。

次回は「JFL」の内部にググッと迫ってみるよ。

それじゃ、今日も頑張って勝ちましょう！！



ゴール裏便り

【応援ポリシー】

現在、サポーター有志でゴール裏のポリシーを作成しています。
これは、パルセイロを応援する皆さんに強制するものではなく、パルセイロの応援をどういうものにしていこうか、長野スタイルを作り上げるためにどうしたらよいか、という気持ちを応援ポリシーという形にしようと有志で取り組んでいます。完成までには少し時間がかかりますが、多くの皆さんに賛同いただいて、パルセイロを応援する人、みんなで長野スタイルの応援を作り上げていきたいと思えます。
まだ作成段階ですが、サポーターズポリシーを作成するきっかけとなった、最も大事なポリシーを紹介します。

「相手を誹謗、中傷するようなブーイングはしない」

対戦相手、審判に敬意を持って試合に臨み、そしてパルセイロを純粋に応援していきます。もちろん、ブーイングそのものは色々な意見があります。しかし、私達は昨年、ブーイングすることなく応援してきました。その結果、ブーイングは特に必要ないと感じています。

また、相手を引きずりおろしてまでパルセイロが前に進むことよりも、パルセイロ自身に大きな力を与え、パルセイロが自分の力で這い上げられるような、そんな応援を目指していきます。



告知ボード

【今後の日程】

AWAY

第6節 5月24日 vs ツエーゲン金沢
(金沢市民サッカー場) 14:00 キックオフ

HOME

第7節 5月31日 vs JAPAN S.C.
(南長野運動公園) 13:00 キックオフ

次回のアウェイ戦は5月24日。第6節、金沢市民サッカー場でのツエーゲン金沢戦だ。昨年の第6節、金沢市民サッカー場のツエーゲン金沢戦では見事、首位を奪取したことを思い出すね。

ゲンの良さがブンブン。金沢市民サッカー場をオレンジ色に染め上げ、パルセイロを応援しよう！

【サポーターズフォーラムより】

サポーターズマガジンの発行は初めての試みです。ご意見、ご要望などありましたら、お気軽にサポーターズフォーラムまでお寄せください。

AC長野パルセイロサポーターズフォーラム
<http://parceiro.s331.xrea.com/>

